

SNW 対話イン宇部工業高等専門学校 2021 事後アンケート結果

□ 学生の性別、専攻と希望進路(アンケート総数 4)

区分		人数
性別	男性	4
専攻	電気	4
希望 進路	就職 (電力内定)	4
人数計		4

(1) 講演の内容は満足のものでしたか？その理由は？

区分	人数
(A)とても満足	1
(B)ある程度満足	3
(C)やや不満	
(D)大いに不満	
計	4

理由

- A・電力会社に関わりある話だった
- B・内容は難しかったけど為になる話だった
 - ・理由未記入(2名)

(2) 対話の内容は満足のものでしたか？その理由は？

区分	人数
(A)とても満足	2
(B)ある程度満足	2
(C)やや不満	
(D)大いに不満	
計	4

理由

- A・自分の知りたかった情報や新たなことを知れて、とても為になった
 - ・知識が深まった
- B・理由未記入(2名)

(3) 事前に聞きたいと思っていたことは聞けましたか？

区分	人数
(A)十分聞くことができた	2
(B)ある程度聞けた	2
(C)あまり聞けなかった	
(D)全く聞けなかった	
計	4

(4) 今回の対話で得られたことは何ですか？(該当するものに○を記入、複数可)

区分	件数
(A)新しい知見が得られた	4
(B)マスコミ情報と今回の対話会情報に違いがあった	
(C)自分の将来の進路の参考になった	
(D)教育指導の参考になった	
(E)特に新しい知見は得られなかった	
(F)その他	
計	4

(5) 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？その理由は？

区分	人数
(A)非常にある	2
(B)ややある	2
(C)あまりない	
(D)全くない	
(E)どちらとも言えない	
計	4

理由

A・自分にはない価値観を知ることができ視野が広がる

・理由未記入(1名)

B・理由未記入(2名)

(6) 今後、機会があれば友達や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？

区分	人数
(A) 勧めたいと思う	4
(B) 勧めたいとは思わない	
(C) どちらとも言えない	
(D) その他	
計	4

放射線、放射能に対して伺います。(該当するものに○を記入、複数可)

区分	人数
(A) やはり怖い	
(B) 恐れる必要はない	1
(C) 理解できた	2
(D) 生活に有用	1
計	4

- (A) 放射線、放射能はやはり怖い
- (B) 一定のレベルまでは恐れる必要はないと以前から知っていた
- (C) 一定のレベルまでは恐れる必要がないことを講演、対話から理解できた
- (D) 放射線、放射能は生活に有用であることを前から知っていた

□ 原子力発電に対して伺います。(該当するものに○を記入、複数可)

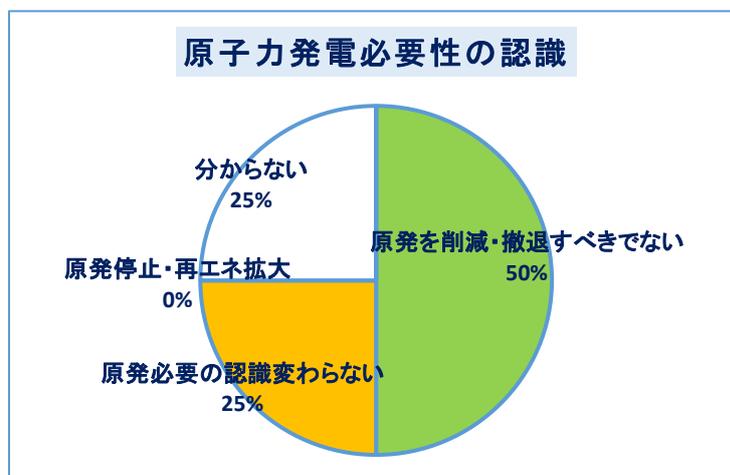
第6次エネルギー基本計画では、原子力については、安全性の確保を大前提に必要な規模を持続的に活用していくとしつつ、可能な限り原発依存度を低減するとしています。本日の対話も踏まえあなたの認識は次のどれですか？その理由は？

区分	人数
(A) 強く認識／削減・撤退すべきでない	2
(B) 原発必要の認識は変わらない	1
(C) 原発を早期に削減・撤退すべき	
(D) 原発停止・再エネ拡大	
(E) 分からない	1
計	4

- (A) 原子力発電の必要性を強く認識した。削減又は撤退すべきでない
- (B) 原子力発電の必要性は分かっていたので、対話の前後で認識は変わらなかった
- (C) 原子力発電の必要性は分かるが、やはり危ないから早期に削減又は撤退すべきだ
- (D) 原子力発電を止め、再生可能エネルギーを最大限使えばよい
- (E) どうすればよいかよく分からない

理由

- A・原子力発電を撤去すると多くの火力発電を稼働しなければならなくなるのでCO2の排出がとて多くなるから
 - ・理由未記入(1名)
- B・燃費がいいから削除や撤退をするべきではない
- E・難しくてよく分からない



□ 本企画を通して全体の感想・意見などがあれば自由に書いてください。

区分	人数
自由記述	2
未記入	2
計	4

自由記述

- ・将来役に立つ知識が増えた
- ・今まで知らなかった新しい情報を知れて良かった
- ・未記入(2名)

□ 最後に、カーボンニュートラル(脱炭素)に対して伺います。(該当するものに○、複数可)
 温暖化対策や脱炭素社会実現などについてメディア報道が毎日のように流れております。脱炭素についてのあなた自身の意識変化についてお聞きします。

(1) 地球温暖化や脱炭素社会について関心や興味がありますか？(該当するものに○を記入)

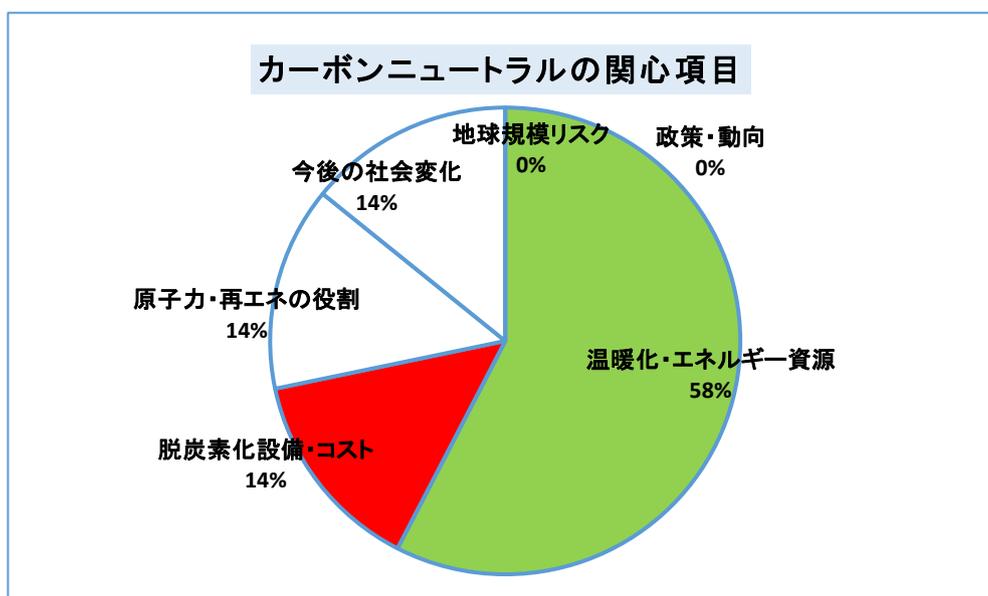
区分	人数
(A)大いにある	1
(B)少しはある	3
(C)あまりない	
(D)ない	
計	4

(2) 友人同士で温暖化や脱炭素社会を話題にしますか？(該当するものに○を記入)

区分	人数
(A)大いに話す	1
(B)あまり話さない	
(C)ほとんど話さない	2
未記入	1
計	4

(3) 興味や関心にあるのはどの項目でしょうか？(該当するものに○を記入、複数可)

区分	件数
(A) 温暖化のメカニズム	1
(B) 温暖化の影響と対策	2
(C) 主要国の動向	
(D) エネルギー資源の確保	1
(E) 我が国の環境・エネルギー政策全般	
(F) 脱炭素化実現のためのコスト	
(G) 脱炭素化の手段、方法論、道筋	1
(H) 脱炭素化の技術開発、イノベーション	
(I) 地球規模リスクの管理手法	
(J) 脱炭素化での日本、世界の産業界動向	
(K) これからの社会変化全般	1
(L) 原子力発電所や再生エネルギーの役割	1
(M) その他	
計	7



- (4) 温暖化対策や脱炭素社会実現の動向はあなた自身の生活や進路選択に影響をもたらしていますか？(該当するものに○を記入、複数可)

区分	件数
(A)進路を考える上で企業の姿勢などを考慮	1
(B)進路とは切り離している	1
(C)普段の生活態度が少しは変わった	
(D)生活態度に変化はない	2
計	4

- (5) 日本の 2050 年脱炭素社会の実現可能性について見解をお尋ねします。(該当するものに○を記入)

区分	人数
(A)実現するとは思えない	2
(B)相当いいところまで到達する	
(C)分からない	2
計	4

- (6) 地球温暖化対策のための脱炭素達成には、これからのエネルギー(化石燃料、再エネ、原子力)の選択が大変重要です。あなたはこのことを知っていますか。

区分	件数
(A)十分知っている	
(B)多少知っている	2
(C)知らない	
(D)勉強してもっと知りたい	2
(E)その他	
計	4

以上